


世界初の家庭用クォーツ掛時計

登録番号	第 00299 号		
登録年月日	令和2年9月15日	登録区分	第一種
名称 (型式等)	スパイラル水晶掛時計 SPX-961		
所在地	東京都中央区 セイコーミュージアム 銀座		
所有者 (管理者)	セイコーホールディングス株式会社		
製作者(社)	開発・製造：服部時計店工場精工舎（現：セイコークロック株式会社） 販売：株式会社服部時計店（現：セイコーホールディングス株式会社）		
製作年	1968年		
初出年	1968年		
選定理由	世界で初めての家庭用水晶掛時計である。精工舎は1965年より家庭用時計の水晶化を進め、156Hzという低周波のスパイラル水晶振動子を開発し、真空管の中に封入し、周波数が温度無依存になる零周波数温度係数を実現した。その時計精度は±1秒/日以下であり、従来の機械時計に比べ10～100倍の精度を達成し、家庭用時計として高精度で故障が少なく、また単一乾電池2個で一年以上の持続時間を持ち、その後の家庭用水晶時計普及の先鞭となった。本資料は、日本の家庭用時計技術として重要である。		
登録基準	一ーイ（科学技術の発展の重要な側面及び段階を示すもの） 二ーイ（国民生活の発展、新たな生活様式の創出に顕著な役割を果たしたもの）		
公開・非公開	公開		
写真			
その他参考となるべき事項			